



—記者発表資料—

令和5年5月18日
日本下水道事業団

JSは韓国環境公団（K-eco）と協力覚書を締結します

JSとK-ecoは覚書を締結し、下水道と関連する研究開発分野における長期的な協力関係の構築を目指します。

韓国環境公団（K-eco）は、1980年代に設立された韓国資源再生公団（ENVICO）と環境管理公団（EMC）を統合して、2010年1月に設立されました。

その業務は、気候変動、大気、臭気、水質監視、上下水道、廃棄物処理、土壌汚染、リサイクル、再生エネルギーなど、環境に関するあらゆる分野を網羅しており、下水道事業の支援は、K-ecoのコアビジネスのひとつです。

今回の覚書締結における主な協力の範囲は、下水道分野での情報交換及び共同研究・開発、グローバルパートナーシップとネットワークの強化、技術や人材交流など協力分野の拡大、研修・教育など能力プログラムの開発などです。

覚書締結式後には、技術セミナーを予定しております。概要は以下の通りです。

記

1. 日時：令和5年5月25日（木）
15：00～15：30 覚書締結式
15：40～17：00 技術セミナー（非公開）
2. 場所：日本下水道事業団 本社8階 大会議室

*参加登録：覚書締結式の取材を希望される方は、5月22日までに広報課（倉谷）宛にご連絡下さい。（E-mail:Kuraya01@jswa.go.jp）

<問い合わせ先>
日本下水道事業団
国際戦略室長 若林淳司
TEL：03-6361-7814
E-mail：js-international@jswa.go.jp

覚書締結式概要

参加予定者

韓国環境公団（K-eco）

- | | |
|-----------------|------------------------|
| ・ 水環境本部長 | 白善載 Dr. Baik Seon Jae |
| ・ 下水道計画部長 | 鄭晋宇 Dr. Jeong Jin Woo |
| ・ 水質総量削減チームリーダー | 鄭仁教 Mr. Jeong In Gyo |
| ・ 下水道計画部次長 | 林修亨 Ms. Lim Soo Hyeong |

日本下水道事業団（JS）

- | | |
|----------|--------|
| ・ 理事長 | 森岡 泰裕 |
| ・ 国際担当理事 | 渡辺 志津男 |
| ・ 国際戦略室長 | 若林 淳司 |

式次第

1. 開会
2. JS 理事長 挨拶
3. K-eco 水環境本部長 白善載氏 挨拶
4. 覚書調印
5. 記念撮影
6. 閉会

覚書における協力分野

1. 下水道分野の技術開発に関する情報交換と共同研究
2. 下水道分野のグローバルパートナーシップとネットワークの強化
3. 技術及び人材交流における協力分野の拡大
4. 下水道産業振興のための能力開発プログラムの推進
5. その他両社の合意に基づくもの

以 上